

えばさんぽ

シリーズで近隣の施設を紹介しています

平塚保育園



エコ隊の活動風景

平塚保育園では、地球にやさしい子ども達を目指して「エコな生活」に取り組んでいます。環境教育の集会では、水や電気等の資源は限りあるもので、大切にしなければなくなってしまふことを分かりやすく話したり、ペットボトルはリサイクルになることやキャップは開発途上国にワクチンにしてもらうための話しをして、保護者へも協力をしてもらっています。

年長組は「エコ隊員」として毎日ごみの分別収集を各クラスを回ってする中で、燃やして良いごみ、捨てられたまだ使えるような紙やプラスチック容器などはリサイクルすることなどを体験しています。

先日は、となりの公園に行き、落ちていたゴミ集めをしてきました。子ども達の中から「食べたお菓子の紙は、公園に捨てないでほしい」「お菓子はお菓子屋さんで捨ててほしい」「ポイ捨ては嫌な気持ちになる」と言う感想が出てきました。手本になるべき大人がやることはなにか、考えさせられる子ども達の感想です。子ども達が大人になっても自分たちが住む地球の限りある資源を大切に、自然や環境を考えていける優しい心を持っていてほしいと思っています。



平塚橋ゆうゆうプラザ



平塚橋ゆうゆう
プラザ正面



平塚橋ゆうゆうプラザは子どもから高齢者まで、幅広い年代の方が交流できる場として昨年5月にスタートしました。お貸ししている設備はレクリエーション室（板張り、可動式舞台あり）、コミュニティ室（1～3まであり、3では調理コーナーもあり）、スタジオ（カラオケ設備あり）、風呂場、健康増進室（共に高齢者利用のみ）があります。昼間はかなりの人気で埋まっている事も多いですが、土日や夜間は比較的予約も取りやすいので、ぜひご利用ください。物づくりや体操などの講座、近隣の保育園児の作品展も頻繁に行っています。入って左は地域交流スペースとして予約なしで誰でも自由にご利用できます。キッズコーナーはおもちゃなども用意してあり、親子で楽しめる場として人気です。また独自の企画として言語聴覚療法士による「言語・聴覚相談室」があります。「ことば」「きこえ」「飲み込み」などに不安や障害のある方の相談に応じます。ぜひ一度足をお運びください。